

(都)中吉田瀬名線
(一)平山草薙停車場線

L=861m (H25年12月)

葵区と駿河区をつなぐ道“中吉田瀬名線”



平成25年12月、駿河区中吉田の国道1号から葵区瀬名川西の(主)静岡清水線(通称北街道)をつなぐ(都)中吉田瀬名線が開通しました。

これにより地域高規格道路である国道1号静岡清バイパスへのアクセスが向上し、物流や観光等の**広域ネットワークが強化**されました。

また、本路線は国道1号と北街道、国道1号静岡清バイパスを結ぶ道路としてだけでなく、葵区と駿河区を結び、交流を促進する“**であいのみち**”としての役割も担っています。



(都)中吉田瀬名線開通後の変化

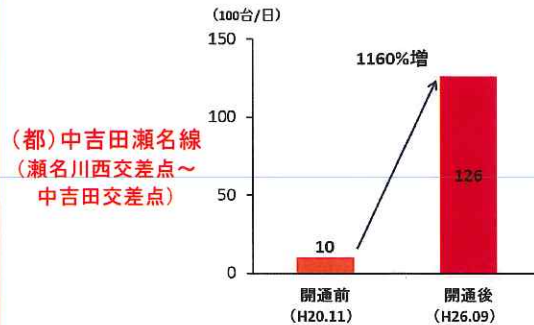
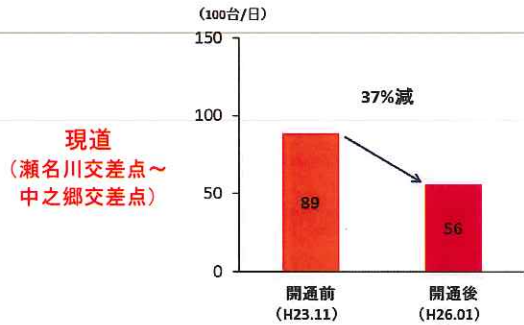
(都)中吉田瀬名線の開通により車線が増加したことや国道1号静岡清バイパスへのアクセスが容易になり**利便性が向上**したことで、通行車両が集中し、混雑していた現道の渋滞が軽減され、**円滑な移動が可能**となりました。

また、自転車歩行者道が新設され、**歩行者・自転車の安全性**も向上しました。

開通前後の交通量の変化

出典:静岡市交通量調査より

(都)中吉田瀬名線(瀬名川西交差点~中吉田交差点)に交通が転換され、現道(瀬名川交差点~中之郷交差点)の通過交通量が減少しました。



国道1号静岡清バイパス瀬名ICへのアクセスが良くなったことで、瀬名IC方面の利用が増加しました。

